

07時代の変化に的確に対応できるまちへ（行政運営・経営）

施策名称		総括評価	今後の方向性
1積極的な情報発信と対話の充実	A	<p>「市長へのたより」やタウンミーティングの実施を通して、市民との対話の充実に努めています。また、広報紙やホームページなどを活用し、積極的な情報発信に努めています。事務事業の進捗状況から、当初の目的を達成しつつあります。</p>	<p>市政に関する情報を、市民と共有する開かれたまちづくりを目指し、今後も時代の流れに則した情報発信手法を随時調査・研究し、市民の市政への関心をより高めてまいります。</p>
2庁舎の整備・行政サービスの充実	B	<p>来庁者が安心・安全に利用できるような庁舎の維持管理や、より良い市民サービスの提供及び効率的な行政運営の推進を図っています。また、行政サービスの拡充に向け、マイナンバーカードの交付を促進し、証明書交付においてコンビニ等での利用拡大を図り、休日開庁など市民の利便性向上に努めています。</p>	<p>来庁者が安心・安全に利用できる庁舎の環境維持と、市民のニーズに対応した、より良い市民サービスの提供と効率的な行政運営を目指します。</p>
3地域情報化の推進	A	<p>ウェブアクセシビリティ基準におけるウェブコンテンツJIS X 8341-3:2016に基づいた試験を行い、達成等級AAを達成しております。また、各種システム及び機器の安定稼働を年間を通して実施することができました。</p>	<p>石岡市地域情報化計画に基づき、国・県の計画と整合性を図りながら、新たな技術動向や社会情勢等を調査研究し、時代に即した効率的な行政運営を図るため、業務システムの最適化を目指します。</p>
4広域行政の推進	B	<p>効率的で効果的な行政運営を進めるため、周辺自治体と一部事務組合を構成し、広域的な行政サービスに取り組んでいます。また、平成28年3月に行方市、小美玉市、及び茨城町と締結した「公の施設の広域利用に関する協定書」に基づき、市民の利便性の向上と地域間交流を推進しています。</p>	<p>効率的で効果的な行政運営を進めるため、周辺自治体との連携を進めていきます。</p>
5男女共同参画の推進	B	<p>第2次石岡市男女共同参画基本計画に基づき、市民や事業所を対象としたセミナーの他、小・中・高校生を対象とした出前講座を実施し、男女共同参画社会の実現に向けた理解促進に努めています。また、政策決定過程への女性の参画促進に全庁的に取り組んでいます。</p>	<p>関係団体等と連携もしながら、市民・企業等に対する男女共同参画への正しい理解促進に取り組んでいきます。</p>

07時代の変化に的確に対応できるまちへ（行政運営・経営）

施策名称		総括評価	今後の方向性
6国際交流の推進	B	<p>市内の国際交流団体と連携し、施策を推進しています。令和元年度には、市総合防災訓練に市内国際交流団体や語学ボランティアとともに参加するなど、外国人も安心して暮らせるまちづくりに取り組んでいます。</p>	<p>市と市内国際交流団体が連携し、交流団体の活動を支援していきます。また日本人と外国人がともに安心して暮らせる共生社会の実現を図ります。</p>
7人材育成の強化	A	<p>石岡市職員人材育成基本方針に基づき、毎年度、職員研修実施計画を作成し、職務遂行に必要な知識、技能等の修得を目的とした研修を実施しています。また、職員の健康管理については、健康診断後の保健指導が必要な職員へのフォローアップとともに、心理的な負担の程度を把握するための検査（ストレスチェック）を実施することなどのメンタルヘルス対策を行っています。</p>	<p>専門的及び実践的な研修に力を入れ、研修としての派遣も積極的に行います。職員の健康管理については、心身両面の健康維持に取り組みます。</p>
8行財政改革の推進	B	<p>石岡市行財政改革大綱のテーマである「行政資産の強化と公共サービスの最適化」を目指し、①財政運営の充実、②人財の強化、③協働によるまちづくりの推進、④行政サービスの最適化、4つの取組方針、46の実施項目を掲げ、庁内各部局の取組状況等を毎年進行管理しています。 令和元年度は46項目のうち、43項目が実施中となりました。残り3項目についても、スケジュールに沿って進められています。</p>	<p>行財政改革大綱に基づき策定した実施計画の有効性を維持するため、各項目について毎年度見直しを行い、進捗状況に応じ修正・追加を行います。</p>

# 令和2年度石岡みらい創造プラン施策評価シート

政策目標	07時代の変化に的確に対応できるまちへ
基本施策	01 積極的な情報発信と対話の充実
具体的取り組み例	タウンミーティング等の対話の実施，戦略的・効果的な情報発信

## 1 総括評価

進捗状況評価	A	総括評価
		「市長へのたより」やタウンミーティングの実施を通して，市民との対話の充実に努めています。また，広報紙やホームページなどを活用し，積極的な情報発信に努めています。事務事業の進捗状況から，当初の目的を達成しつつあります。
A 順調 B 概ね順調 C 遅れている D 見直しが必要		今後の方向性
		市政に関する情報を，市民と共有する開かれたまちづくりを目指し，今後も時代の流れに則した情報発信手法を随時調査・研究し，市民の市政への関心をより高めてまいります。

## 2 主要事業の概要

事業名【担当課】	事業の成果と今後の方向性
議員活動運営経費【庶務議事課】	これまで実施してきた議会ホームページの運用や議会広報紙の発行，議会報告会の開催に加え，昨年度からは本格的に議会映像のインターネット中継を開始し，市民が議会情報に触れる機会の拡大を図りました。今後は事業の周知を進めることで，市民の議会への関心を高めていきます。
広報活動経費【秘書広聴課】	広報紙については，紙媒体という特性を最大限生かしながら，市民一人ひとりが主役になるような紙面づくりを進めていきます。ホームページについては，デザインレイアウト等でも一定の評価を得ていることから，今後も定期的に改善を図りながら，見やすいページ作成を進めていきます。併せて，外国人や本市に関心を持つ市外在住の人にも広く情報が伝わるよう，他の発信ツールを相互補完的に活用するなどしながら，広報をさらに充実させていきます。

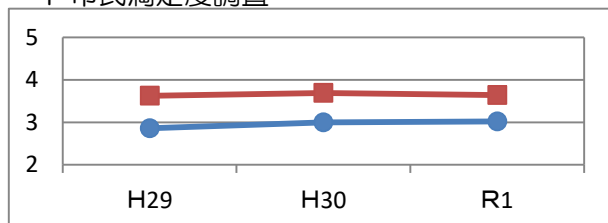
※主要事業は予算事業と一致していないことがあります。

## 3 成果指標

指標名	施策の説明	単位	初期値	目標値	R1 (実績値)
市公式ホームページアクセス件数	市ホームページの1か月あたり総アクセス件数	件	310,047 (H28)	312,000	329,256
議会ホームページアクセス件数	議会ホームページへの年間アクセス件数	件	22,051 (H28)	24,000	39,414
市民からの市政への提案数	「市長へのたより」における提案型の内容の割合	%	36 (H28)	40	22

※一定時間内の同一パソコンからのアクセスは何度アクセスしても1件とする計測方法により算出しています。

## 4 市民満足度調査



	満足度 (●で表記)	重要度 (■で表記)
平成29年度調査	3.62	3.62
平成30年度調査	3.00	3.69
令和元年度調査	3.02	3.64

# 令和2年度石岡みらい創造プラン施策評価シート

政策目標	07時代の変化に的確に対応できるまちへ
基本施策	02庁舎の整備・行政サービスの充実
具体的取り組み例	住民票のコンビニ交付，窓口延長サービス及び休日開庁，防災機能を備えた使いやすい庁舎管理

## 1 総括評価

進捗状況評価	B	総括評価	来庁者が安心・安全に利用できるよう庁舎の維持管理や，より良い市民サービスの提供及び効率的な行政運営の推進を図っています。また，行政サービスの拡充に向け，マイナンバーカードの交付を促進し，証明書交付においてコンビニ等での利用拡大を図り，休日開庁など市民の利便性向上に努めています。
		今後の方向性	来庁者が安心・安全に利用できる庁舎の環境維持と，市民のニーズに対応した，より良い市民サービスの提供と効率的な行政運営を目指します。
	A 順調 B 概ね順調 C 遅れている D 見直しが必要		

## 2 主要事業の概要

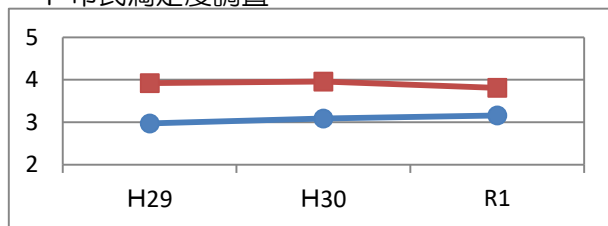
事業名【担当課】	事業の成果と今後の方向性
市庁舎維持管理経費【管財課】	各設備機器等の保守点検を実施することにより，使いやすく安全な施設環境の維持が図られています。来庁者に安心・安全の確保と，利便性の高い庁舎管理を進めていきます。
総合支所庁舎有効活用事業【支所総務課】	気軽に訪ねることができる環境整備を進めるとともに，市民に利用しやすい工夫をしていきます。

※主要事業は予算事業と一致していないことがあります。

## 3 成果指標

指標名	施策の説明	単位	初期値	目標値	R1 (実績値)
コンビニ交付の利用率の向上	個人番号カードの保有率	%	11 (H29)	30	14.8

## 4 市民満足度調査



	満足度 (●で表記)	重要度 (■で表記)
平成29年度調査	2.97	3.92
平成30年度調査	3.09	3.96
令和元年度調査	3.16	3.81

# 令和2年度石岡みらい創造プラン施策評価シート

政策目標	07時代の変化に的確に対応できるまちへ
基本施策	03地域情報化の推進
具体的取り組み例	情報システム基盤の最適配置やICTセキュリティ強化、公共施設予約システムの構築

## 1 総括評価

進捗状況評価	A	総括評価
		ウェブアクセシビリティ基準におけるウェブコンテンツJIS X 8341-3:2016に基づいた試験を行い、達成等級AAを達成しております。また、各種システム及び機器の安定稼働を年間を通して実施することができました。
	A 順調 B 概ね順調 C 遅れている D 見直しが必要	今後の方向性
		石岡市地域情報化計画に基づき、国・県の計画と整合性を図りながら、新たな技術動向や社会情勢等を調査研究し、時代に即した効率的な行政運営を図るため、業務システムの最適化を目指します。

## 2 主要事業の概要

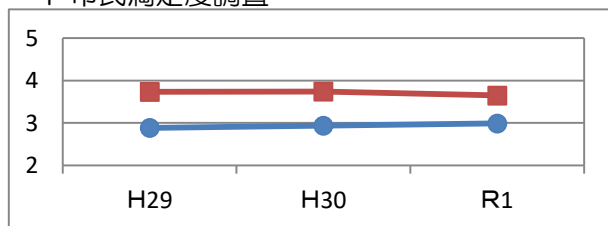
事業名【担当課】	事業の成果と今後の方向性
電算業務経費【情報政策課】	基幹系システムの安定運用を行うことにより、継続した住民サービスを可能とすると共に、クラウド化等新たな技術動向を踏まえながら、より信頼性のある安全で効率的なシステム構築を行なっていきます。
システム導入・推進経費【情報政策課】	情報資産等を保護し、信頼性のある安全な業務環境を構築し、継続して質の高い住民サービスを提供して行くため、継続してセキュリティ対策を実施していくと同時に、テレワーク等の柔軟な働き方への対応も検討していきます。

※主要事業は予算事業と一致していないことがあります。

## 3 成果指標

指標名	施策の説明	単位	初期値	目標値	R1 (実績値)
ウェブアクセシビリティ達成基準	ウェブコンテンツ「JIS X 8341-3:2016に準拠」の達成等級	等級	A (H29)	AA	AAに一部準拠
各種システム・機器の安定稼働	各種システム及び機器の安定稼働を継続します。	日	365 (H29)	365	355

## 4 市民満足度調査



	満足度 (●で表記)	重要度 (■で表記)
平成29年度調査	2.88	3.73
平成30年度調査	2.94	3.74
令和元年度調査	2.99	3.65

# 令和2年度石岡みらい創造プラン施策評価シート

政策目標	07時代の変化に的確に対応できるまちへ
基本施策	04広域行政の推進
具体的取り組み例	周辺自治体との連携強化，広域事務処理の見直し

## 1 総括評価

進捗状況評価	B	総括評価
		効率的で効果的な行政運営を進めるため，周辺自治体と一部事務組合を構成し，広域的な行政サービスに取り組んでいます。また，平成28年3月に行方市，小美玉市，及び茨城町と締結した「公の施設の広域利用に関する協定書」に基づき，市民の利便性の向上と地域間交流を推進しています。
	A 順調 B 概ね順調 C 遅れている D 見直しが必要	今後の方向性
		効率的で効果的な行政運営を進めるため，周辺自治体との連携を進めていきます。

## 2 主要事業の概要

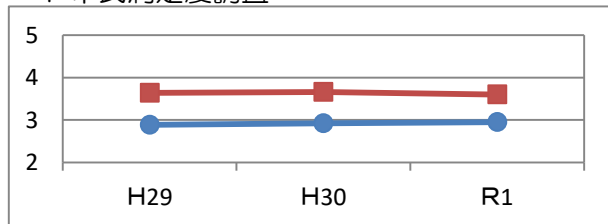
事業名【担当課】	事業の成果と今後の方向性
諸協会等関係経費【秘書広聴課】	各種協議会・協会へ加入を通じて，構成市町村との交流と連携を一層深めます。
石岡地方斎場組合負担金【生活環境課】	一部事務組合を組織し，構成市の協力のもと事業を展開していきます。
広域行政の推進【政策企画課】	つくば霞ヶ浦りんりんロード利活用推進協議会の設立するなど，新たな広域連携の取り組みがなされています。

※主要事業は予算事業と一致していないことがあります。

## 3 成果指標

指標名	施策の説明	単位	初期値	目標値	R1 (実績値)
新たな広域行政の取り組み	新たに広域行政の取り組みがなされた件数	件	0 (H28)	1	0

## 4 市民満足度調査



	満足度 (●で表記)	重要度 (■で表記)
平成29年度調査	2.89	3.64
平成30年度調査	2.92	3.66
令和元年度調査	2.95	3.60

# 令和2年度石岡みらい創造プラン施策評価シート

政策目標	07時代の変化に的確に対応できるまちへ
基本施策	05男女共同参画の推進
具体的取り組み例	女性のための困りごと相談の実施，男女共同参画セミナーの開催

## 1 総括評価

進捗状況評価	B	総括評価
		第2次石岡市男女共同参画基本計画に基づき，市民や事業所を対象としたセミナーの他，小・中・高校生を対象とした出前講座を実施し，男女共同参画社会の実現に向けた理解促進に努めています。また，政策決定過程への女性の参画促進に全庁的に取り組んでいます。
	A 順調 B 概ね順調 C 遅れている D 見直しが必要	今後の方向性
		関係団体等と連携もしながら，市民・企業等に対する男女共同参画への正しい理解促進に取り組んでいきます。

## 2 主要事業の概要

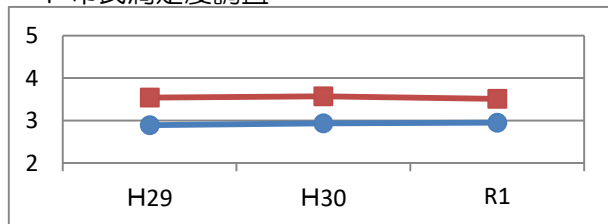
事業名【担当課】	事業の成果と今後の方向性
男女共同参画推進事業【政策企画課】	引き続き，幅広い年代を対象とした意識啓発事業を実施していきます。また，「第2次石岡市男女共同参画基本計画」に基づき，男女がともに活躍できる社会環境の整備に取り組んでいきます。

※主要事業は予算事業と一致していないことがあります。

## 3 成果指標

指標名	施策の説明	単位	初期値	目標値	R1 (実績値)
審議会等委員の女性の登用率	市の審議会等における女性委員の割合	%	23.6 (H28)	30	24.7
石岡市男女共同参画基本計画の認知度	石岡市男女共同参画基本計画を知っている市民割合	%	12.0 (H28)	30	12.0
市内事業所におけるワーク・ライフ・バランスの推進状況	市内事業所におけるワーク・ライフ・バランスに取り組む企業の割合	%	34.7 (H28)	50	34.7
性別による固定的役割分担意識を持たない市民の割合	「男は仕事，女は家庭」という考え方に賛同しない市民の割合	%	54.3 (H28)	60	54.3

## 4 市民満足度調査



	満足度 (●で表記)	重要度 (■で表記)
平成29年度調査	2.89	3.54
平成30年度調査	2.93	3.57
令和元年度調査	2.95	3.51

# 令和2年度石岡みらい創造プラン施策評価シート

政策目標	07時代の変化に的確に対応できるまちへ
基本施策	06国際交流の推進
具体的取り組み例	国際交流活動を行う団体への事業支援，市内在住外国人の支援

## 1 総括評価

進捗状況評価	B	総括評価
		市内の国際交流団体と連携し，施策を推進しています。令和元年度には，市総合防災訓練に市内国際交流団体や語学ボランティアとともに参加するなど，外国人も安心して暮らせるまちづくりに取り組んでいます。
	A 順調 B 概ね順調 C 遅れている D 見直しが必要	今後の方向性
		市と市内国際交流団体が連携し，交流団体の活動を支援していきます。また日本人と外国人がともに安心して暮らせる共生社会の実現を図ります。

## 2 主要事業の概要

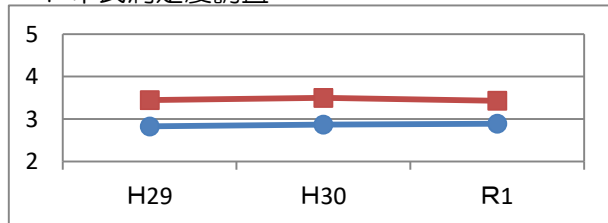
事業名【担当課】	事業の成果と今後の方向性
国際交流事業【政策企画課】	市と市内の国際交流団体が役割を分担し，より効率的な国際交流の推進を図っていく必要があります。

※主要事業は予算事業と一致していないことがあります。

## 3 成果指標

指標名	施策の説明	単位	初期値	目標値	R1 (実績値)
小学校における国際理解教室の開催数	民間団体と連携して実施した国際理解教室の開催数	回	0 (H29)	3	0
多言語版暮らしの便利帳の閲覧数	ホームページへのアクセス数	件	1,215 (H29)	1,500	1,797

## 4 市民満足度調査



	満足度 (●で表記)	重要度 (■で表記)
平成29年度調査	2.83	3.45
平成30年度調査	2.87	3.50
令和元年度調査	2.89	3.43



# 令和2年度石岡みらい創造プラン施策評価シート

政策目標	07時代の変化に的確に対応できるまちへ
基本施策	07人材育成の強化
具体的取り組み例	各種研修の実施による職員の能力向上

## 1 総括評価

進捗状況評価	A	総括評価
		石岡市職員人材育成基本方針に基づき、毎年度、職員研修実施計画を作成し、職務遂行に必要な知識、技能等の修得を目的とした研修を実施しています。また、職員の健康管理については、健康診断後の保健指導が必要な職員へのフォローアップとともに、心理的な負担の程度を把握するための検査（ストレスチェック）を実施することなどのメンタルヘルス対策を行っています。
	A 順調 B 概ね順調 C 遅れている D 見直しが必要	今後の方向性
		専門的及び実践的な研修に力を入れ、研修としての派遣も積極的に行います。職員の健康管理については、心身両面の健康維持に取り組みます。

## 2 主要事業の概要

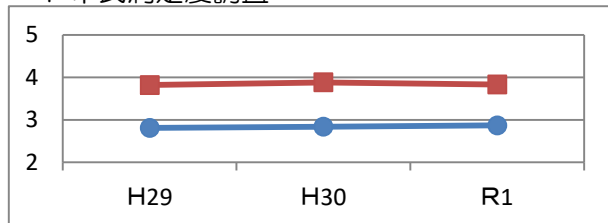
事業名【担当課】	事業の成果と今後の方向性
職員研修経費【総務課】	平成28年度より研修の効果を高めるために研修復命書とあわせて、研修をどのように活用したいか目標設定を立ててもらったり研修後のフォローアップアンケートを行っており、研修受講した後の業務の活用についての意識が向上しています。今後も研修内容を日頃の業務に活かす取組を行います。
職員福利厚生費【総務課】	職員の健診受診率の100%を目標とする一方で、要精密検査の該当職員や健康指導が必要な職員へのフォロー体制の充実やメンタルヘルス対策を強化していく必要があります。

※主要事業は予算事業と一致していないことがあります。

## 3 成果指標

指標名	施策の説明	単位	初期値	目標値	R1 (実績値)
各種研修の受講者数	研修受講者の数	人	1,442 (H28)	1,545	1,760
研修復命で掲げた目標の達成率	研修復命で掲げた目標を「ある程度以上達成した人」の割合	%	81.9 (H28)	100	93.8

## 4 市民満足度調査



	満足度 (●で表記)	重要度 (■で表記)
平成29年度調査	2.81	3.82
平成30年度調査	2.84	3.88
令和元年度調査	2.87	3.83

# 令和2年度石岡みらい創造プラン施策評価シート

政策目標	07時代の変化に的確に対応できるまちへ
基本施策	08行財政改革の推進
具体的取り組み例	行財政改革大綱に基づく効率的な行政運営

## 1 総括評価

進捗状況評価	B	総括評価
		石岡市行財政改革大綱のテーマである「行政資産の強化と公共サービスの最適化」を目指し、①財政運営の充実、②人財の強化、③協働によるまちづくりの推進、④行政サービスの最適化、4つの取組方針、46の実施項目を掲げ、庁内各部局の取組状況等を毎年進行管理しています。 令和元年度は46項目のうち、43項目が実施中となりました。残り3項目についても、スケジュールに沿って進められています。
A 順調 B 概ね順調 C 遅れている D 見直しが必要		今後の方向性
		行財政改革大綱に基づき策定した実施計画の有効性を維持するため、各項目について毎年度見直しを行い、進捗状況に応じ修正・追加を行います。

## 2 主要事業の概要

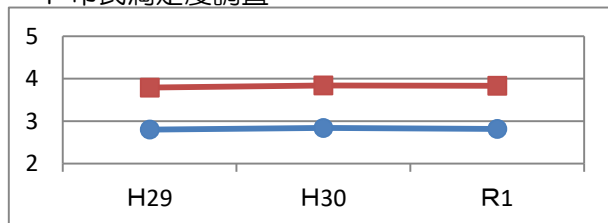
事業名【担当課】	事業の成果と今後の方向性
行財政改革推進事業【行革推進課】	第2次石岡市行財政改革大綱に基づき策定をしている石岡市行財政改革実施計画の有効性を維持するため、個々の実施項目について毎年度ローリング（見直し）を行います。
公共施設等総合管理計画推進事業【行革推進課】	石岡市公共施設等総合管理計画に基づき、公共施設利用者の安全・安心の確保は無論のこと、集約・統合等による適正配置や、民間との連携等による新たな事業手法の採用により財政負担の平準化を図ります。また、令和2年3月に全ての個別施設計画の策定が完了したため、今後は各計画に基づく定期的・計画的な修繕及び長寿命化や施設の複合化等を図るとともに、社会情勢の変化等に柔軟に対応できるよう3～5年で見直しを行いながら、効率的な行政運営を進めます。

※主要事業は予算事業と一致していないことがあります。

## 3 成果指標

指標名	施策の説明	単位	初期値	目標値	R1 (実績値)
石岡市行財政改革実施計画の実施事項	実施事項のうち取組み実施数	項目	-	46	43

## 4 市民満足度調査



	満足度 (●で表記)	重要度 (■で表記)
平成29年度調査	2.80	3.79
平成30年度調査	2.84	3.84
令和元年度調査	2.82	3.83